

# 授乳アセスメントシート① (聞き取り票)

## 授乳アセスメントシート

※個人情報を含むため、取り扱いに注意

年 月 日

避難状況	<input type="checkbox"/> この避難所に避難中 <input type="checkbox"/> 在宅避難（自宅・親族宅・その他（ ）） <input type="checkbox"/> 車中避難 <input type="checkbox"/> その他（ ） 住所： 連絡先：
お母さんのお名前	(ふりがな)
授乳中のお子さんのお名前	(ふりがな)
言語（視聴覚等障害・日本語の理解度）	視聴覚等障害無・有：見る・聞く・話す・読む 使用言語（ ） 翻訳者有 翻訳アプリ 筆談 その他
家族構成	夫（パートナー）、子ども 人、他（ ）

### ○授乳等の状況

①授乳中のお子さんの月齢	カ月
②お子さんは元気ですか？ おしっこ・うんちはどうですか？	元気 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> 普段とちがう（ ） おしっこ（おむつの濡れ） <input type="checkbox"/> 1日6回以上 <input type="checkbox"/> 1日6回未満 うんちの状態 <input type="checkbox"/> 普段どおり <input type="checkbox"/> 普段とちがう（ ）
③赤ちゃんの病気・アレルギー・障害など	無 有(現在は落ち着いている):( ) 有(現在症状有り):( )
④お母さんの病気・不調・障害など	無 有(現在は落ち着いている):( ) 有(現在症状有り):( )
⑤災害前の授乳法	a. 母乳のみ b. 母乳とミルク c. ミルクのみ
⑥現在の授乳法	a. 母乳のみ b. 母乳とミルク c. ミルクのみ d. 何も飲めていない
⑦直接授乳以外で（ミルク等）足しているものがあれば量・回数・方法	搾母乳（ <input type="checkbox"/> 手・ <input type="checkbox"/> 搾乳器）・ミルク・その他（ ） 1回（ ）ml x（ ）回/日 哺乳びん・コップ・その他（ ）
⑧母乳分泌について	母乳分泌に不安が <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない 母乳分泌を増やすこと、母乳再開に関心が <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない
⑨離乳食の状況	<input type="checkbox"/> 始めている <input type="checkbox"/> 始めていない [ 回/日 硬さの目安：ヨーグルト・豆腐・バナナ・肉団子]

### ○持参したもの

	あり	なし	不足
母子手帳			
哺乳瓶		本	
人工乳首（ニップル）		個	
粉ミルク	g 缶/バック	個	
アレルギー用粉ミルク	g 缶/バック	個	
液体ミルク	ml	本	
調乳用の水	ml	本	
哺乳瓶洗浄・消毒用品		日分	
おむつ	サイズ：	枚	
おしりふき		バック	

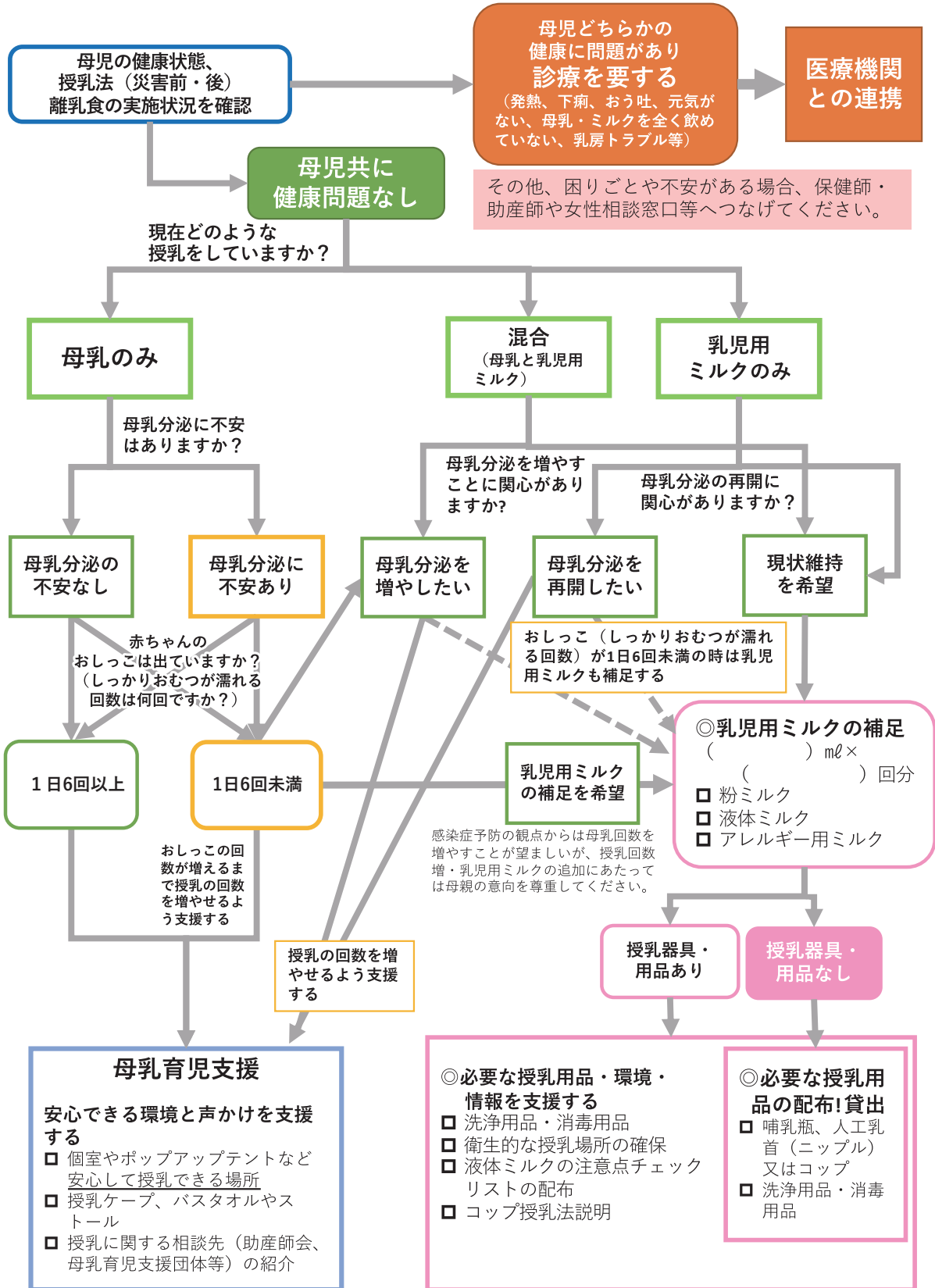
### 不安、心配なこと

※必要な物資、ケア、健康状態に加え、家族間の悩み等についても拾い上げ、専門機関等につなげてください。



# 授乳アセスメントシート② (フローチャート)

## 授乳状況アセスメントシート (フローチャート)



第1部

第2部

第3部


# 授乳アセスメントシート③ (配布リーフレット)

## ○液体ミルクの注意点チェックリスト (液体ミルクと共に配布)

**液体ミルクを使用するお母さま、ご家族の方へ  
災害時に安心して使うためのチェックリスト**

このたびの災害では、ライフラインが不十分の中で、赤ちゃんにできるだけ安全にミルクをあえるように心を配っていらっしゃるでしょう。液体ミルクは、国産の品質が高く製造されており製造で検出可能なので、災害時には有効です。液体ミルクを使用する際には製品の説明書に従ってください。一般的な準備や保管上のチェック項目には以下のようなものがあります。項目をチェックしましょう。

<b>開封前</b>	<p><b>賞味期限までは常温*で保存可能</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 賞味での保存は想定されています。できるだけ冷蔵保存します。</li> <li><input type="checkbox"/> 冷凍保存はできません。</li> <li><input type="checkbox"/> 賞味期限を確認し、期限切れのものは廃棄します。</li> <li><input type="checkbox"/> 賞味のものとは異なる方法に注意します。 (例：賞味式 日/月/年；賞味式 月/日/年)</li> </ul>
<b>飲ませる準備</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 使用前に手を清潔にします。</li> <li><input type="checkbox"/> 液体ミルクパッケージに傷や破損がないこと、蓋が口が汚れていないことを確認します。</li> <li><input type="checkbox"/> 蓋裏が均一になるように、よく振りまわります。</li> <li><input type="checkbox"/> ストロウの先や蓋の蓋が口の手を触れないようにして清潔な容器に移します。</li> </ul> <p><b>清潔な容器とは？</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 上記ごとの洗い方で人工乳製法が行っていないタイプは、授乳用の清潔な容器が推奨必須。</li> <li>● 繰り返し使うタイプの人工乳製法や洗浄しにくいアタッチメントは災害時の使用には適さない。</li> <li>● 清潔な哺乳びん・人工乳製法が入らない、または十分に洗浄や消毒ができない場合、使い捨ての紙コップなどを利用できる**。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 容器に解した後、凍固・分離・臭異がないことを確認します。</li> <li><input type="checkbox"/> 蓋めず飲ませてください。</li> <li><input type="checkbox"/> 蓋める場合は以下を留意しましょう。             <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 製品の説明書に従い人販まで運ぶ。</li> <li><input type="checkbox"/> 電子レンジや火気など高温になる加熱は避ける。</li> <li><input type="checkbox"/> 紙製パッケージ（紙・紙パック）のままの消費はできません。</li> <li><input type="checkbox"/> いっぺん蓋めたりミルクを飲めれば、絶対に再加熱せず廃棄する。</li> <li><input type="checkbox"/> 赤ちゃんが飲み残した分は必ず廃棄しましょう。口をつけていないでも開封後の保存はできません。</li> </ul> </li> </ul>



Tama Mura

**母乳をあげている、またはミルクと母乳の両方をあげているお母さん**

災害のストレスで母乳が減ってしまったように感じられるかもしれませんが、それは一時的なものです。赤ちゃんが泣くたびに母乳を飲ませると母乳はつくられ続けます\*\*。

\* 日本栄養士会「災害時に乳幼児を守るための栄養ハンドブック」では25℃以下、日本工業規格（JIS）では常温を5℃～35℃と定めています。  
\*\* 詳しくは、母と子の育児支援ネットワーク「災害時の赤ちゃんの栄養」を参照してください  
「災害時の赤ちゃんの栄養」<https://i-hahatoko.net/?p=745>

作成：母と子の育児支援ネットワーク (<https://i-hahatoko.net/>)  
2020年1月改訂

出典：  
母と子の育児支援ネットワーク  
「液体ミルクを使用するお母さま、ご家族の方へ」  
<https://i-hahatoko.net/wp-content/uploads/2018/07/液体ミルクを使用するご家族の方へ.pdf>  
「災害時の赤ちゃんの栄養」  
<https://i-hahatoko.net/wp-content/uploads/2018/06/災害時の赤ちゃんの栄養カラー.pdf>

参考：  
母と子の育児支援ネットワーク  
「コップ授乳」  
<https://i-hahatoko.net/wp-content/uploads/2020/04/cupfeeding.pdf>

## ○災害時の赤ちゃんの栄養 リーフレット (授乳室や乳幼児用物資配布場所に配布)

**災害時の赤ちゃんの栄養**

～「寝た」なんて言えなくて頑張っているお母さんに～  
赤ちゃんの栄養で困ったときは

**乳児用ミルクをあげているお母さんへ**

ミルクを確保し、できるかぎり満量に調乳し、うと気を張りつめておられることでしょう。  
★粉ミルクは70%以上で調乳する（一歩減量させて熱いうちに蓋が閉）ことができれば、細菌を死滅させることができます。  
★容器を洗って消毒・殺菌することが難しいときは、使い捨ての紙コップがおすすめです。  
★調乳後の粉ミルクも過剰ミルクも飲まなかった分は廃棄します。

**コップで飲ませる方法**

★コップが下側に傾くよう、コップの縁が上唇の外側にふれるように  
★コップを唇につけたまま、赤ちゃんが自分で飲むようにする  
★赤ちゃんの口の中心にミルクを注ぎ込まないようにしましょう

**赤ちゃんを落ち着かせ、ママも肩の力を抜くために**

- ★たくさん抱っこ
- ★顔と肌をふれあわせ
- ★スキンシップ
- ★乳房を何回でも含ませてみる
- ★深呼吸
- ★子育てママが集まって情報交換
- ★顔や背中マッサージ
- ★気持ちを書き留めてもらう

**困ったときに**

★ 災害時の母乳育児相談～よく聞かれる疑問  
[https://ij.japan.org/faq\\_sugai.html](https://ij.japan.org/faq_sugai.html)

★ 母乳育児や乳幼児の栄養などの相談窓口  
[hisei\\_support@ij.japan.org](mailto:hisei_support@ij.japan.org)

- 1) お名前 2) お住まいの地域
- 3) 相談内容
- 4) 電話番号・メール相談どちらをご希望かを記入して送信ください

**母乳をあげているお母さんへの情報は裏面です**

母と子の育児支援ネットワーク「災害時の母と子の育児支援 共同特別委員会」 <https://i-hahatoko.net/>

NPO法人・リーディング・グループ  
代表理事 佐藤 美穂 [hisei@ij.japan.org](mailto:hisei@ij.japan.org)  
NPO法人 母乳育児ネットワーク <https://ij.japan.org/>  
NPO法人 母乳育児ネットワーク・ボランティアセンター <https://ij-vol.jp/>

イラスト：Tama Mura  
編集：Sannetsu, Rika

**災害時の赤ちゃんの栄養**

～「寝た」なんて言えなくて頑張っているお母さんに～  
赤ちゃんの栄養で困ったときは

**母乳をあげているお母さんへ**

母乳には免疫が含まれているので、あげ続けていると赤ちゃんが病気にかかりにくくなります。  
★泣き止むときに泣き止ませただけで構いません。  
★スキンシップをたくさん取りましょう。  
★できるかぎり、リラクゼーションして過ごしましょう。  
★一時的に母乳が少なくなったとしても、大丈夫。  
赤ちゃんがびんばんに飲むことで母乳の分泌は増えていきます。  
戻っていたミルクが少なくなってしまうようになり、戻さなくても大丈夫になることもあります。赤ちゃんが十分に母乳を飲めていないのではと不安になったら、おしっこやウンチの色や回数で判断してください。  
“おしっこやウンチがいつもと違う”なら飲んでいる証拠です。  
もし、いつもより少ないと感じたら……、医師や相談窓口に、遠慮なく相談しましょう。

**困ったときに**

★ 災害時の母乳育児相談～よく聞かれる疑問  
[https://ij.japan.org/faq\\_sugai.html](https://ij.japan.org/faq_sugai.html)

★ 母乳育児や乳幼児の栄養などの相談窓口  
[hisei\\_support@ij.japan.org](mailto:hisei_support@ij.japan.org)

- 1) お名前 2) お住まいの地域
- 3) 相談内容
- 4) 電話番号・メール相談どちらをご希望かを記入して送信ください

**乳児用ミルクをあげているお母さんへの情報は裏面です**

母と子の育児支援ネットワーク「災害時の母と子の育児支援 共同特別委員会」 <https://i-hahatoko.net/>

NPO法人・リーディング・グループ  
代表理事 佐藤 美穂 [hisei@ij.japan.org](mailto:hisei@ij.japan.org)  
NPO法人 母乳育児ネットワーク <https://ij.japan.org/>  
NPO法人 母乳育児ネットワーク・ボランティアセンター <https://ij-vol.jp/>

イラスト：Tama Mura  
編集：Sannetsu, Rika

